

日本協同組合学会 Newsletter

Vol. 30 No. 3(通巻 81 号)

2019 年 3 月 15 日

～第 38 回春季大会 & 第 39 回大会 (第 1 報) 案内号～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 田中夏子
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レインボービル 5 階
一般社団法人日本協同組合連携機構内 日本協同組合学会事務局
TEL:03-6280-7254 FAX:03-3268-8761
E-mail:kyodo-gakkai@japan.coop
ホームページ: <http://www.coopstudies.com/>

日本協同組合学会 第 38 回春季研究大会のご案内

開催日: 2019 年 5 月 25 日(土)

会 場: 駒澤大学駒沢キャンパス 3 号館 4 階種月ホール

(東京都世田谷区駒沢 1-23-1)

<最寄り駅からのアクセス>



※東急田園都市線「駒沢大学」駅下車。「駒沢公園口」出口から徒歩約 10 分。

<申込案内>

参加費：1,500円 ※非会員は2,000円

交流会参加費：一般会員4,000円 学生会員3,000円

※ 報告要旨集のみ希望者：1,800円（送料込 振込手数料はご負担ください。）

☆ 同封の参加申込ハガキに必要事項を記入の上、**4月26日（金）必着**で送付して下さい。
また、学会参加者・報告要旨集希望者は、必要な代金を下記口座に**5月17日（金）まで**に振り込んで下さい。

<昼食> 学内にコンビニおよび学食はございますが、当日は授業日にあたり混雑が予想されるため、お弁当（お茶代込み・1000円）を申し込まれることをお勧めします。
ご希望の方は、参加申込ハガキで、必ず事前にお申し込みください。

※ 昼食と交流会につきましては、参加申込ハガキによる人数の事前把握にご協力ください。

<振込口座>

郵便振替 加入者名：日本協同組合学会 口座番号：00140-5-557520

農林中央金庫 本店（958）日本協同組合学会 普通預金 / 口座番号：NO. 5026910

三井住友銀行 飯田橋支店 日本協同組合学会 普通預金 / 口座番号：NO. 7033961

<大会事務局> 駒澤大学経済学部・松本典子

電話番号：090-7414-0213 メールアドレス ten@komazawa-u.ac.jp

第38回春季研究大会共通テーマ：協同組合と社会的連帯経済

<ねらい>

本研究大会では、社会的連帯経済をキーワードに協同組合実践・研究の課題および展望を検討することを目的とする。社会的連帯経済とは、協同、相互扶助、民主的参加、自主管理を含む連帯関係が組み込まれた経済活動である。本研究会では、国際的に展開している社会的連帯経済の実践と理論の動向について学び、その主体の一つとしての協同組合の位置と役割について検討したい。

午前の部では、会場校である駒澤大学経済学部との共催企画として若森みどり氏に「K. ポランニーと社会的連帯経済」と題する特別講演を頂き、その後、会員総会を開催する。

午後の部では、大会シンポジウム「社会的連帯経済と協同組合」を実施する。

■タイムスケジュール

9:30～ 受付

【午前の部】

10:00～10:10 開会あいさつ 田中夏子（学会長）、齊藤正（大会実行委員長）

10:10～11:10 特別講演「K. ポランニーと社会的連帯経済」
若森みどり（大阪市立大学）

11：10～11：30 質疑応答

*上記特別講演は、駒澤大学経済学部70周年記念事業との共催企画

11：30～12：30 会員総会、学会賞表彰

12：30～13：30 昼食

【午後の部】

13：30～18：00 大会シンポジウム「**協同組合と社会的連帯経済**」

<座長解題>

社会的連帯経済とは、欧州や南米を中心に、新自由主義的なグローバル市場経済に対するオルタナティブな経済のあり方として注目を集める概念であり、経済循環のあらゆる局面、すなわち、出資・融資、生産・再生産、交換・分配、消費・利用等において、多種多様な形態の連帯関係を組み込み、経済を社会に埋め込み直す運動である。そして、現在のグローバル市場経済が、人々に他者への共感や責任感を解除させ、営利動機の暴走を引き起こしてしまうのに対して、社会的連帯経済は、具体的な連帯関係を基盤に他者に対する共感や責任感を取り戻し、持続可能な共生社会の実現を可能にする経済、地域に根差し、人々の生命や生活に密着した経済＝サブシステム・エコノミーと言えるだろう。協同組合は、このような社会的連帯経済の重要な担い手として、地域で様々なアクターを結びつけて経済循環を生み出したり、産消連携のような生産と消費の間の連帯、或いは、労働者協同組合のような生産現場（職場）での連帯を生み出す場合もある。そもそも、「協同組合間協同」を定めたICAの協同組合原則（第六原則）に書かれているように、協同組合のDNAには連帯という価値が深く埋め込まれているのである。

春季大会シンポジウムにおいては、こうした社会的連帯経済に関して、その重要な思想的源流となっているカール・ポランニーの経済学やモースの贈与論に立ち戻って理論的に捉え直し、かつ、社会的連帯経済という視点から、現代の協同組合の位置付けを再検討することを試みたい。そのために、ポランニー経済学の日本での第一人者である若森みどり氏をお呼びし、現代の社会的連帯経済とポランニー経済学やモース贈与論との関係について基調講演で報告いただき、それを受けて、GSEF や RIPESS といった国際的な社会的連帯経済運動や日本国内での社会的連帯経済の実践が持つ可能性と課題について考察を深めていきたい。

13：30～13：45 座長解題 柳澤敏勝（明治大学）

13：45～14：25 第1報告 「いまなぜ社会的連帯経済か？」藤井敦史（立教大学）

14：25～15：05 第2報告 「世界の連帯経済の潮流」田中滋（PARC）

15：05～15：45 第3報告 「社会連帯と協同組合」高橋巖（日本大学）

（休憩）

16：00～16：15 コメント（1）田中 夏子（農園 風と土、日本協同組合学会会長）

16：15～16：30 コメント（2）若森みどり（大阪市立大学）

16：30～17：50 報告者からの返答および全体討論

17：50～18：00 座長まとめ

【交流会】18：30～20：00 駒澤大学駒沢キャンパス3号館1階・キッチン駒膳2

※タイムスケジュール、報告者のタイトル等は変更する場合があります。
学会HPに掲載しますので、ご確認ください。

◇ 会員総会

日 時：2019年5月25日（土）11：30～12：30

会 場：駒澤大学駒沢キャンパス3号館4階種月ホール

主な議題：

- 1) 2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）事業報告および決算報告
 - 2) 2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）事業計画および予算計画
 - 3) 規定の改定について
 - 4) その他
-

◇ 第19期第5回理事会

下記のとおり理事会を開催しますので、ご出席ください。

・日時：2019年5月24日（金）18：00～20：30

・場所：駒澤大学会館246・7階会議室（世田谷区駒沢1-17-18、駒沢大学駅から徒歩7分）

※大会会場とは異なりますので、お間違いのないようお気を付けください。

主な議題：

- 1) 会員総会での提案事項について
 - 2) 第39回大会（関西大学大会）の内容について
 - 3) その他
-

第39回大会(関西大学)の開催について(第1報)

※ 第39回研究大会を下記の通り開催いたします。詳細が決まり次第、学会HP等で発信いたしますのでご確認ください。

日 時：2019年9月6日（金）～8日（日）

会 場：関西大学千里山キャンパス

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

実行委員長：樫原正澄 事務局長：杉本貴志

プログラム（予定）

9月6日（金） 地域シンポジウム、理事会

9月7日（土） 午前：個別報告・テーマセッション／午後：大会シンポジウム

9月8日（日） エクスカーション

★宿泊、旅券等の手配はお早めをお願いします。

第 39 回大会「個別論題報告」および「テーマセッション」の募集について

9月7日(土)午前9:00~12:00に、個別論題報告およびテーマセッションが行われます。多数の応募をお待ちしています。

【報告者の会員資格および会費の納入について】

①単独報告の場合

エントリーの時点で、本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。

②複数人数(連名)による報告の場合

エントリーの時点で、筆頭報告者が本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。筆頭報告者以外は学会員である必要はありませんが、できる限り入会をお願いします。

【提出の締め切り・方法】

個別論題報告・テーマセッションともに、締め切り日は次のとおりです。テーマセッションについては、各報告の要旨に加えてセッション全体の解題も下記の個別報告要旨原稿の書式に従って提出してください。

- 報告テーマおよび報告要旨の提出期限 締め切：6月17日(月)(厳守)
※ 報告テーマと報告要旨を同時に提出していただきますのでご注意ください。
- 報告テーマおよび報告要旨の提出先
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レインボービル5階
一般社団法人日本協同組合連携機構内
日本協同組合学会事務局
TEL:03-6280-7254 FAX:03-3268-8761 E-mail:kyodo-gakkai@japan.coop

【申し込み要領】

次ページ以降のフォーマットに従い電子メールで応募してください(6月17日(月)必着)。

【個別報告要旨原稿の書式】

次の書式に従って原稿を作成し提出してください。準じていない場合は、受け付けられない場合があります。

- ① 1題につきタイトルも含めてA4版で1枚(厳守)
- ② タイトル:16ポイント、太字、英数字は半角、中央揃え
- ③ 氏名:12ポイント、MS明朝、太字、右揃え
- ④ 所属機関:12ポイント、MS明朝、太字、右揃え
- ⑤ 本文:所属機関より1行明けて書く。10.5ポイント、MS明朝、英数字は半角、句読点「、」([全]句点)「。」([全]読点)
- ⑥ 本文:和文は1,302字(42字×31行)、英文は400語(図表は、字数に含める)
- ⑦ マージン:上下20mm、左右22mm以上とる。

※個別論題報告およびテーマセッションの要旨につきましては、紙媒体での要旨集の作成は行っておりませんのでご了承ください。グルーピング等の後、学会のWebサイトにて公開いたしますので、そちらをご参照ください。

日本協同組合学会 第 39 回大会

選択する項目については、あてはまる方に○をつけてください。

個別論題報告 2019 年 月 日申し込み

報告タイトル：	
報告の種類：	<input checked="" type="checkbox"/> 個別論題報告 <input type="checkbox"/> テーマセッション内報告
報告者 ^{または} 筆頭報告者氏名： _____ 会員番号： _____	
所 属： _____	
住 所： _____	
電 話 番 号：	Mail： _____
※ 必ず連絡が取れる電話番号をお願いします。	
※ 連名で報告を行う場合は下記にご氏名、会員番号、所属をお書きください。↓	
報告者氏名： _____ 会員番号： _____	
所 属： _____	

報告者氏名： _____ 会員番号： _____	
所 属： _____	

報告者氏名： _____ 会員番号： _____	
所 属： _____	

パワーポイント使用	<input checked="" type="checkbox"/> 使う <input type="checkbox"/> 使わない
次の質問にご回答ください。	
※ 「いいえ」がある場合には、申し込みを受け付けない場合がありますので、ご注意ください。	
①報告者（連名の場合は、筆頭報告者）は会員ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
②報告者（連名の場合は会員の連名報告者全員について）は今年度の会費納入はお済ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

日本協同組合学会 第 39 回大会

テーマセッション 2019 年 月 日申し込み

※各報告につき1枚ずつ、前ページ「個別論題報告」申し込み用紙を提出してください

セッション タイトル：

座長氏名： _____ 会員番号： _____

座長は、学会に委任します。（ ） 委任する場合は○を入れてください。

代表者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

住 所： _____

電 話 番 号： _____ Mail： _____

必ず連絡が取れる電話番号をお願いします。

【タイムテーブルとテーマセッション報告者】

(代表者を含め、セッション内の報告順にご記入ください。)

①氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

②氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

③氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

④氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

⑤氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

⑥氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

⑦氏名： _____ 会員番号： _____ 所属： _____

次の質問にご回答ください。

※ 「いいえ」がある場合には、申し込みを受け付けない場合がありますので、ご注意ください。

①代表者は会員ですか？ はい いいえ

②代表者は今年度の会費納入はお済ですか？ はい いいえ

2019 年度学会賞のうち「実践賞」の推薦について(再掲)

学会賞のうち、「実践賞」については、6月30日が締切となっております。まだ日程的に余裕がありますので、皆様方からの推薦をどうぞよろしくお願いたします。詳細は以下のとおりです。

- 推薦期間：2019年1月から2019年6月30日までの6ヶ月間。
- 推薦対象（詳細は、「学会賞表彰規程」「同細則」をご覧ください）
実践賞：協同組合の発展に貢献し得る優れた実践及びその記録。
- 推薦方法：2名以上の本会普通会员の連名による推薦を得る。選考対象の研究業績の現物、著者または代表者の業績一覧及び履歴書各1部を添えて推薦状を提出する。推薦する場合には、学会事務局（一般社団法人日本協同組合連携機構）に連絡のうえ、所定の推薦書様式を入手して下さい。

会員メーリングリストへの登録のおさそい

当学会では、会員間の情報交換、学会からのお知らせ等のためのメーリングリストを開設しております。メーリングリストへの登録をご希望の方は、kyodo-gakkai@japan.coop へご連絡ください。

会費納入のお願い

2018年度までの会費未納の方は納入をお願いいたします。本ニュースレターに会費の振込み用紙を同封致します。学会の研究活動促進のためにも、会費未納の方は速やかに納入していただくことをお願い致します。会費は年6,000円、学生会員は3,000円です。

なお、既に会費納入されている方はご容赦ください。ご不明な点がありましたら、事務局へお問い合わせください。

郵便振替	加入者名：日本協同組合学会	口座番号：00140-5-557520
農林中央金庫	本店（958）日本協同組合学会	普通預金 / 口座番号：NO. 5026910
三井住友銀行	飯田橋支店 日本協同組合学会	普通預金 / 口座番号：NO. 7033961

★ 会則第6条により、会費を3年以上滞納すると会員の資格を失うことになりますので、ご留意ください。

部会研究会開催のお知らせ

<女性と協同組合 部会>

◆日時 2019年3月23日（土曜日）18時から

◆場所 主婦会館プラザエフ6階（四ツ谷駅前）

◆内容① 立川百恵（元生活協同組合コープえひめ 理事長）

「女性評議会立ち上げの経緯と経営参画に向けた女性のエンパワメント(仮)」

内容② 近本聡子（公益財団法人 生協総合研究所）

「2018年度全国生協組合員意識調査からみえる組合員女性のくらしの構造変動(仮)」

※詳細は学会サイトをご覧ください。